



## みどりの 女神が行く!

ミス日本みどりの女神  
こばやし ゆうき  
小林 優希

### オンラインで高校生に林業が SDGsに貢献できることを講演

先日は、オンラインにて愛媛県の伊予農業高等学校の3年生の生徒さんたちに、SDGsへの取り組みと林業の仕事という講演を行いました。林業事業体就業説明会に合わせて、SDGsとは何か、そして林業の仕事ではSDGsにどのような貢献が出来るのかをお話させていただきました。

ミス日本コンテストにおいてファイナリストになるまで、正直私はSDGsに



▲オンライン講演会の様子

関して無知に等しい状態でした。漠然と環境に配慮することこそが善とされているように感じていましたが、本を読んでも勉強していくとそれだけではなかったのです。貧富の差やジェンダーの問題など社会をより良くしていくために定められた17のゴールと169のターゲットがありました。オンライン講演会では、そのような私が一から勉強して知ったSDGsの基本や、SDGsに貢献するために私たちが意識していくべきこと、そして、みどりの女神として現場を見て感じている、林業がSDGsに貢献出来る可能性がある、さらに生徒さんに近い、最近まで就職活動をしていた大学生の目線からお話をしました。

高校3年生に対し、いかにSDGsを身近に感じてもらうか、SDGsに貢献

する必要性を感じてもらおうかと、資料作りには大苦戦。なんとか完成させた資料では、写真と出来るだけ簡単な言葉、そしてより身近な事例を用いることを意識しました。講演会後には、生徒さんたちから質問も出たようで、少しでもSDGsに興味を持ってもらえたのではないかなと、大変嬉しく思っています。同時に、今後もう少し多くの方に、SDGsに親しみを持っていただけるように自分の言葉で発信していければいいなと思っています。

### 無花粉ヒノキ、丹沢森のミライ、 を植栽してリーフレット撮影

また、今月は神奈川県秦野市にて、丹沢森のミライのリーフレット撮影も行いました。丹沢森のミライとは、神奈川県自然環境保全センターが育苗した、全国初の「無花粉ヒノキ」のことです! 「無花粉ヒノキ」をどのようにして育苗したか、みなさんは想像がつくでしょうか。この無花粉ヒノキを見つめるまでには、並ならぬ苦労があったそうです。

なんと、山にあるヒノキを一本ずつ叩き、花粉囊が開かない、すなわち花粉を出

さない雄花の木を探し出したのだとか。そのような木を見つけ出してから2年間の時を経て、ようやく花粉が飛散しないことを確認されたそうです。そしてこの日、神奈川の山に無花粉ヒノキ、丹沢森のミライを植栽することが出来ました。ただでさえ急斜面な現場に雨が降り、なかなか大変な作業になりましたが、50年後、60年後に、地元の県で自分が植栽した無花粉ヒノキが大きくなった姿を、この目で見られるかも知れないと思うと楽しみで仕方ありません。今後、無事に育っていくことを願っています。



▲「丹沢森のミライ」が大きく育ちますように